



本ニュースリリースは、日本ユニシス、Planetway Corporation の共同発表です。
重複して配信される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

News Release

2017年12月19日
日本ユニシス株式会社
Planetway Corporation

日本ユニシス、Planetway Corporation

Planetway 社のエストニア国家インフラ技術を応用した クロスインダストリー情報連携基盤展開に向けた協業について

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡 昭良、以下「日本ユニシス」）は、Planetway Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、CEO & Founder：平尾 憲映、以下「Planetway」）の非常にセキュリティの高いクロスインダストリー情報連携基盤技術（以下「avenue-cross」）を幅広く業界を横断して展開していくため、国内外を問わず共同提案を開始することで合意しました。Planetway は「avenue-cross」の活用・促進をするため「Eco-Partner Program^(注1)」の整備を進めています。本協業に向けた合意は、Planetway の国内 PoC^(注2) の実績およびグローバルでの受賞歴が、日本ユニシスの事業戦略と親和性が高かったことによるものです。

1. 日本ユニシスのフォーカス領域、今後の展開について

日本ユニシスグループは平成 28 年 3 月期からスタートした中期経営計画「Innovative Challenge Plan」の最終年度を迎え、成長戦略である「デジタル／ライフイノベーション領域の拡大」、「ビジネス ICT プラットフォーム領域の変革」、「企業風土・人財改革」などの重点戦略への取り組みを加速しており、本協業に向けた取り組みは、特に「デジタル／ライフイノベーション領域の拡大」、「ビジネス ICT プラットフォーム領域の変革」の促進に寄与するものと位置付けています。

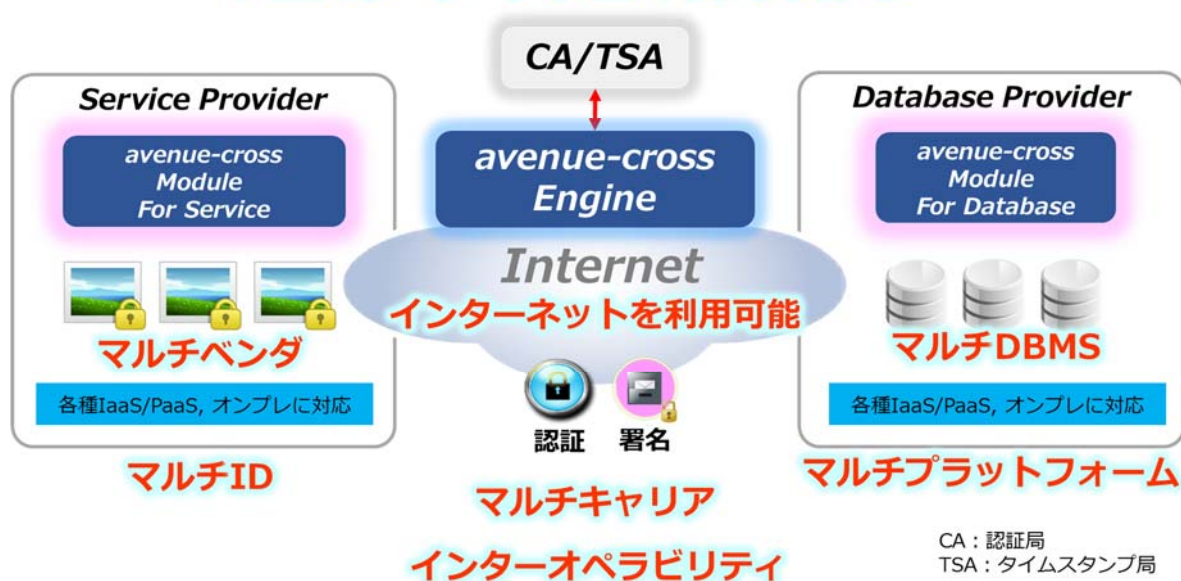
今後は、Planetway のソリューションを活用したクロスインダストリー案件を通して、各インダストリーのさらなるイノベーションの促進を目指します。

2. avenue-cross とは

avenue-cross は、ICT 先進国エストニアの情報連携基盤を Planetway が世界で初めて民間企業向けにカスタマイズし提供するインダストリーに依存しないセキュアな情報連携基盤です。各企業の既存システムやデータベースに大きな変更を加えることなく他企業とのデータ連携を実現できるため、既存システムやデータベースを活かしながら段階的に適用領域を広げていくことが可能です。初期段階として様々なリレーショナルデータベースの連携に対応していますが、特に個人情報やプライバシーに関する情報等秘匿性の高い領域での活用に効果を発揮します。

avenue-crossの基本構成と特長

クロスボーダー／クロスインダストリー



3. Planetway の今後の取り組みについて

Planetway は、国内外の各インダストリーにおける秘匿性の高いデータのやりとりのデジタル化へ向けた技術提供を進めていきます。来年から、既に実績のある保険・医療業界での拡大を進めながら、それ以外の業界への普及も目指し、個人認証に特化した ID ソリューションも今後提供予定です。

< Planetway のグローバルでの評価について >

2017年4月27日に Efma^(注3) と Accenture が共催する「Innovation in Insurance Award」において、Connected insurance and ecosystems の部での第一位を受賞しております。http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/170502_01.pdf

2017年10月30日のガートナー主催の「2017 Gartner Financial Services Eye on Innovation Awards」のアジア太平洋エリアにおける Most Innovative Digital Business Model の部門でファイナリストにも選出されております。<https://www.gartner.com/newsroom/id/3821863>

以上

■注 1 : Eco-Partner Program

Planetway のソリューションを活用し、共にソーシャルイノベーションを促進する企業群のことです。Planetway が認定していく予定です。

■注 2 : PoC

Proof of Concept の略で、概念実証のことです。システム開発への新技術や新手法の導入や、コンピュータセキュリティにおいて新たに発見された攻撃手法が実地で機能することを示す実証プログラムなどで知られています。

■注 3 : Efma : <https://www.efma.com/>

金融商品のイノベーションを推進するために、銀行と保険会社によって 1971 年に設立された組織です。本拠はパリにあり、サミットの開催や出版などを行っており、会員は 130 カ国に 3,300 社です。

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。